

【大学・地域共創プラットフォーム香川】
令和4年度第4回就職・産業振興部会 議事要旨（案）

開催日時：令和4年11月8日（火）13：30～14：10

開催方法：web 会議（Microsoft Teams）

欠席機関：香川短期大学、香川経済同友会、香川県農業協同組合中央会、香川県漁業協同組合連合会、香川県銀行協会、土庄町

議題事項

1. 就職・産業振興部会におけるワーキンググループの設置（案）について

就職・産業振興部会におけるワーキンググループの設置（案）について、議題資料1に基づき、部会長から説明があり、審議の結果、提案のあった3つのワーキンググループ（以下 **WG** という。）から、教育機関・経済団体・行政機関毎に、原則として1機関ずつ代表を出していただくこととした。なお、各委員の意見（概要）は以下のとおり。

（高松商工会議所）

・**WG** を3つに分けて設置する必要があるのか、組織内で否定的な意見が挙げられている。3つをミックスした形で議論を行った方がよいのではないかと。また、**WG** への参加については、組織内で合意を得る必要がある。かがわーくフェアについては、来年度の開催時期の見直し等について、当部会で出された意見を念頭に置いて検討を進めている。

（香川大学）

・実際には業務を分担することになるかと思われるが、3つの **WG** の代表者が一緒になって全体の構想を考えていく必要がある。この会議をもって決めるということではないので、各機関に持ち帰ってご検討のうえ、改めてご報告いただきたい。

（香川県中小企業家同友会）

・2つの **WG** に跨る提案をしているが、(3) 企業活性・魅力発信 **WG**（以下 (3) **WG** という。）に絞って協力したいと考えている。

（高松大学）

・2つの提案をしているが、自大学の状況に鑑みて、(3) **WG** に所属することとしたい。

（香川県労働政策課）

・アンケートの実施と小中学生向けの就業体験イベントを提案している。アンケートは他の部会でも実施されとのことなので、**WG** で実際の内容を詰めていく必要があると考えている。初めから3つの **WG** を設置するより、試行的に1つの **WG** を置いて、アンケートの実施と来年度事業の企画を併せて話していくことにしてはどうか。ひとつ実験的に実施してみて、テーマや状況に応じて、**WG** メンバーを入れ替えるなど、流動的な運用にしてはどうか。

（香川大学）

・今年度の部会は旧体制からの継続事業が多いが、次年度は新規事業の企画が重要になってくる。3つの **WG** の参加機関数を限定するとしても、機関毎に

興味のある内容が異なることなどを考慮すると、3つのWGの中から2～3人ずつ出てきてもらい、その方々を代表者として全体で話し合うことにしてはどうか。

よろしければ、(1) 実態調査実施WGから、香川大学と四国学院大学、(2) 事業の機能強化WG(以下(2)WGという。)から、香川県労働政策課に加え、教育機関代表として、徳島文理大学、もしくは香川短期大学、経済団体は、香川県商工会議所連合会(高松商工会議所)にお願いできないか。また、(3)WGから、高松大学、もしくは高松短期大学、経済団体は香川県中小企業家同友会、行政機関は、高松市にお願いできればと考えている。3つのWGに分ける前に、全体で集まることとしたい。

(高松商工会議所)

- ・(2)WGの代表について、組織に持ち帰って決定する必要があるので、確定事項ではなく、一旦保留でお願いしたい。

(徳島文理大学)

- ・(2)WGの代表について、香川短期大学の齋藤先生と協議したうえで決定したい。※11/9 徳島文理大学が代表になるとの連絡あり

(高松大学)

- ・(3)WGの代表について、高松短期大学に出ていただくこととする。

(香川県中小企業家同友会)

- ・(3)WGの経済団体代表となることでよい。

(高松市)

- ・(3)WGの行政機関代表について、高松市政策課として出ることとしたい。

(香川県地域活力推進課)

- ・実態調査については、大学だけでなく、経済団体からの視点が必要になる。WGの組成については臨機応変に、柔軟な対応が必要であるとの共通理解を持ちたい。県においても、転出超過に係る調査を行う際、企業の方のご意見が必要となる。

(香川大学)

- ・香川県中小企業家同友会がお入りいただけるので、全体的な内容について関わっていただき、各機関において必要なご意見を伺うようにやり取りをしたい。

(高松商工会議所)

- ・各機関の既存の事業との重複が考えられるので、負担が増えないよう工夫をお願いしたい。企業側から学生に聞きたいことについて、意見を集約して皆様にお返ししたい。

(香川大学)

- ・いただいたご意見を踏まえ、できれば11月中に、対面で全体のWGを実施したい。全体のWGで出された意見は、部会にお返ししたうえで、さらにご意見をいただくこととしたい。部会についても不定期で開催することになるので引き続きご協力をお願いしたい。

- ・なお、香川大学では、メタバースを使った取組みについて可能性を模索していく考えがあるので、この場で情報共有しておきたい。